

令和2年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	⑤	学校名	奈良西養護学校
----	---	-----	---------

1. 取組名 「地域と共にある学校づくり」
～ここにあってよかった奈良西養護学校～

2. 取組概要

- | |
|---------------------------------------|
| ・高等部3年「合科」の授業を通して、保育園、幼稚園との交流をする取組。 |
| ・高等部2年「学年活動」にて、地域の介護老人保健施設の方々と交流する取組。 |
| ・高等部しごと「農場班」で、地域の大学や県内企業と連携した取組。 |

3. 特徴

- | |
|--|
| ・絵本の読み聞かせ、ダンス手遊びをする準備に取組みリモートで交流を行った。 |
| ・2年生各クラスで歌や楽器演奏等活動の様子をDVDに編集して施設に届けた。 |
| ・近畿大学農学部と連携しユニバーサル農法による「大和いも」の栽培をした。また、県内企業からの寄贈よりビニールハウスが整備できた。 |

4. 成果、課題

- | |
|---|
| ・初めてのリモート交流だったが、生徒達自身が相手（園児）のことをよく考えながら準備に取り組み、双方ともに画面を通してスムーズにやりとりができたことで達成感が得られた。 |
| ・施設の方々に喜んでもらえそうな楽曲を選び、楽器演奏に取り組み、多くの人に喜んでもらうことができ、お礼の手紙を届けてもうことができた。 |
| ・ユニバーサル農法によって多くの「大和いも」を収穫することができた。また、ビニールハウスが整備されたことで、作業の幅が広げられるようになった。 |

5. 本事業による取組とコミュニティ・スクールの導入・推進との関わり

- | |
|---|
| ・地域の関係機関との交流は、主に高等部の各教科や学年活動等の取組に加えて、今後さらに学校全体を通して推進していきたい。生徒達においては、地域社会の一員として主体的に取り組もうとする意識を育んでいきたい。 |
| ・地域ボランティアとのふれあいや一緒に活動したりする経験は、生徒たちにとって人と関わる力を伸ばし、その喜びと達成感を実感できる機会となり、大いにプラスになると考えている。今後も地域教育協議会との連携をとり、可能な限りこの取組を行っていきたい。 |

